

税務代理権限証書に記載した税務代理の委任が終了した旨の通知書の記載要領

- この通知書は、税務官公署に提出した税務代理権限証書に記載した税務代理の委任が終了した場合に、その税務代理の委任を受けていた税理士又は税理士法人が提出します。
- 「税理士又は税理士法人」の「事務所の名称及び所在地」欄には、税理士事務所又は税理士法人の名称及び所在地を記載してください。なお、税理士法人の従たる事務所において実務を担当している場合には、当該従たる事務所の所在地等を記載してください。
- 本文中の次の欄には、委任が終了した旨を通知する税務代理権限証書（以下「委任が終了した税務代理権限証書」といいます。）の提出年月日及び当該委任が終了した税務代理権限証書を e-Tax で提出した際の e-Tax 受付番号を記載してください。

	元号	年	月	日	(e-Tax 受 付 番 号 : E04)
N01					

- 「過年分に関する税務代理」欄には、委任が終了した税務代理権限証書の「過年分に関する税務代理」欄が「1」である場合において、当該過年分の各税目に係る税務代理の委任についても、委任が終了した旨を通知する場合は、1 を記載してください。
- 「依頼者であったもの」欄には、委任が終了した税務代理権限証書の「依頼者」欄に記載した依頼者の氏名又は名称及び住所又は事務所の所在地を記載してください。
- 「参考（任意）」欄には、以下のとおり記載してください。
 - 「過年分に関する税務代理」欄
委任が終了した税務代理権限証書の「過年分に関する税務代理」欄の□にレ印がある場合には「有」欄の□に、レ印がない場合には「無」欄の□にそれぞれレ印を記載してください。
 - 「調査の通知・終了の際の手続に関する同意」欄
委任が終了した税務代理権限証書の「調査の通知・終了の際の手続に関する同意」欄の各欄の□にレ印がある場合には「有」欄の□に、レ印がない場合には「無」欄の□にそれぞれレ印を記載してください。
 - 「代理人が複数ある場合における代表する代理人の定め」欄
委任が終了した税務代理権限証書の「代理人が複数ある場合における代表する代理人の定め」欄の□にレ印がある場合には「有」欄の□に、レ印がない場合には「無」欄の□にそれぞれレ印を記載してください。
 - 「1 税務代理の対象に関する事項」欄には、委任が終了した税務代理権限証書に記載した税務代理を委任していた項目にレ印を記載し、当該税目の区分に応じた年分等を記載してください。また、表記税目以外の税目について税務代理を委任していた場合は、当該税目及び年分等を記載してください。
(注) 1 相続税の場合は、「年分等」欄に、相続開始年月日を「〇年〇月〇日相続開始」と記載してください。
2 税務官公署の調査の際に、源泉徴収に係る所得税（復興特別所得税を含みます。）について税務代理を委任していた場合も、当該税目にレ印を記載してください。
- 「2 税務代理の対象となる書類の受領に関する事項」欄には、委任が終了した税務代理権限証書の「2 税務代理の対象となる書類の受領に関する事項」欄に記載した内容を記載してください。
- 「3 その他の事項」欄には、委任が終了した税務代理権限証書の「3 その他の事項」欄に記載した内容を記載してください。

委任状に記載した委任が終了した旨の通知書の記載要領

- 冒頭の「令和 年 月 日」には、この通知書の提出年月日を記載してください。
- 本文中の次の欄には、委任が終了した旨を通知する委任状の提出年月日及び当該委任が終了した委任状を e-Tax で提出した際の e-Tax 受付番号を記載してください。

	元号	年	月	日	(e-Tax 受 付 番 号 : E07)
N03					

- 「氏名又は名称」欄には、この通知書を提出する者（法人）の氏名又は名称を記載してください。
- 「参考（任意）」欄の「委任事項」欄には、委任が終了した委任状に記載した委任事項を記載してください。